

PBA オンエア On-Air!

『PBA On-Air!』は、放送伝道の働きを
祈りと献げものによって共に担ってくださっている
PBA パートナーのための会報誌です。

2023 4-5
no.36

HAPPY
EASTER

神は、ご自分の大きなあわれみのゆえに、
イエス・キリストが死者の中からよみがえられたことによって、
私たちを新しく生まれさせ、生ける望みを持たせてくださいました。
(ペテロの手紙第一 1章3節)

主にある希望に生かされて



「世の光」ライフ・ライン」メッセンジャー
岩井 基雄
(清瀬福音自由教会 牧師)

あなたがたは、キリストを死者の中からよみがえらせて
栄光を与えられた神を、キリストによって信じる者です。

ですから、あなたがたの信仰と希望は神にかかっています。(ペテロの手紙第一 1章21節)

イースターおめでとうございます。

約3年のコロナ禍を通された、主の教会や私たちの歩みにも光が差ししてきました。闇が深ければ深いほど、光が輝く恵みを覚えます。そして、主の復活の希望に生かされて、主の教会は「本来のあり方」への回復を祈り求めています。しかし、それはコロナ前に戻ることはないかもしれません。痛みを通る中、主の教会はオンライン配信等の対応をし、より広く福音と愛を届ける工夫をしてきました。また放送伝道も主の憐みと恵みの中で、用いられてきました。確かに、主にある交わりの分断を今も経験しています。しかし対面の交わり、主にある聖餐や愛餐の重要性を痛感した3年でした。深い交わりへの渇きは、私たちの交わりの質を深めるのではないのでしょうか。

初代教会からあらゆる時代に、キリスト教会はさまざまな苦難や迫害で揺さぶられてきました。しかし苦難の中で教会は、真の愛と光を指し示す存在として、嵐の中に立ち続けたのです。迫害や苦難の中でこそ、主の教会の宣教は広がってきたのです。キリスト者一人ひとりが主の復活の勝利に生かされ、福音と希望を力強く宣べ伝えたからです。自らも苦難を通る中、主

の教会は苦しみを通る人々に寄り添い、愛を届け続けました。主の愛に生かされ、自分のために生きることを後にして、主のために生きたのです。

キリストはすべての人のために死なれました。それは、生きている人々が、もはや自分のためではなく、自分のために死んでよみがえった方のために生きるためです。(コリント人への手紙第二 5章15節)

今も主の教会は、高齢化や経済的な課題を抱え、存在そのものが揺さぶられ、閉塞感や疲弊もあります。しかし再度原点に戻り、福音の本質に生かされたいのです。「教会」の存続のためではなく、私たちのために死んでよみがえってくださった方のために生かされ続けたいのです。すべての主権者であり、死を打ち破ってよみがえられた方が、教会の主だからです。

今年は「第7回 日本伝道会議」(JCE7)を通して、「宣教協力」「教会」についての議論が重ねられていきます。苦難や痛みも分かち合いつつ、「教会」や「礼拝」そして「宣教」が、より深く祝福のあり方を回復できるように共に祈り続けていきたいと願っています。

証し 放送伝道の恵み

失われていく一人の救いのために



村下秀樹
 (ベラカ聖書教会
 大島チャペル牧師)

西九州放送伝道協力会（略称＝西放伝^{せいほうでん}）は、1988年に発足し、今年で35年を数えます。今回『PBA On-Air』の投稿の機会を得て、改めて長い期間、放送伝道に携われたことに、思いを馳せています。

私がまだ駆け出しの牧師の頃、離島の小さな教会に、今は天に帰られた羽鳥明先生が訪ねて来られました。この私への訪問は、羽鳥先生が松尾諄一郎先生（佐世保キリスト福音教会）に、西九州での「世の光」の働きを相談されてのことでした。この後、私は協力会の発足に加わり、今に至ります。

西放伝は、長崎県、佐賀県、福岡県筑後（南部）の三県合同の働きです。それは、長崎放送（NBC）の電波のエリアであります。初代委員長に、松尾先生が着任し、レスポンス（フォローアップ）も兼務しました。当初私は、書記として縁の下で、非力ながら支えました。松尾先生は、2014年に牧師を退任するまで福音放送に携わり、今年1月11日に天に帰られました。93歳でした。現在、西放伝委員長は、浦邊健二先生（柳川聖書教会）が務め、松尾先生の退任後、レスポンス（フォローアップ）は、私の担当となりました。

NBCの電波は、広いエリアをカバーしています。熊本県の一部にも届いているそうです。現在では、スマートフォンのアプリでもラジオを聴くことができ、思いがけない所から、レスポンスがあります。少し前のリサーチによると、約5万人の方が「世の光いきいきタイム」を聴いているとのこと。この数字には、驚きます。もちろんリスナーには、さまざまな事情や考えがあ

り、この方々がすべて求道者ではないと分かっています。しかし、不思議にラジオからの声は、個人的に語りかけてきます。主が、種蒔きの一つの方法として、この電波を用いてくださるなら、送りっ放しにはならないでしょう。また、毎週日曜、午前6時40分から15分間の番組ですが、通常ではお会いできない方々の心に、聖書のことばと、そこから紡ぎ出されるパーソナリティーのメッセージが届けられています。

リスナーからのお便りは年間50通ほどですが、繰り返し応募される方も多くいます。また、リスナーの中に求道者がおられ、聖書通信講座の受講の申し込みや、教会を紹介したことがありました。聖書への疑問から、つながり始めた長崎のリスナーの方がおられます。私は、この方の上に、主のお恵みがあるようにと願っています。ただ西放伝では、直接リスナーから救いに至ったという報告を聞いたことがありません。

私は、引き続き西九州における働きが継続し、ラジオの電波によって、みことばの種が蒔かれることを願います。とはいえ、西放伝は多くの支援者に支えられつつも、経済的に厳しさもあります。しかし私は、一人の失われていくたましいを覚え、払われる犠牲であるなら、必ずそこに、主の祝福があると考えるのです。



「わたしはこの岩の上に、わたしの教会を建てます。」聖書

株式会社 **ペテロ建設** Peter Construction
 〒121-0052 東京都足立区六本1-10-10
 ご依頼・お問合せはこちら
☎03-3605-8636 Fax.03-3628-7597
 mail peter.arch@nifty.com www.peterokensetsu.com

妊娠・出産・女性の健康をトータルにサポート!

賛育産婦人科医院
 静岡県浜松市北区初生町777
 TEL 053-438-3838
 診療時間 平日 9:00~12:00 14:30~18:00
 木・土曜 9:00~12:00
 お気軽にご相談ください
<https://saniku-clinic.jp/>

力あわせて [全国の放送伝道協力会を紹介します]

群馬県「ライフ・ライン」テレビ伝道協力会 「ライフ・ライン」
 群馬テレビ(日)午前7:00~ 放送

大切な福音伝道のツールとして

群馬県「ライフ・ライン」テレビ伝道協力会（略称＝群馬ライフ・ライン）は、群馬テレビ日曜朝7時からの放送を1998年にスタートしました。2023年を迎え、25周年となります。これまで、何度も打ち切りの危機があっても、ここまで支えられているのは、まさに主の恵みです。

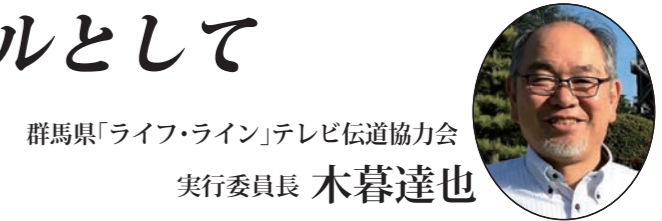
“本会は、群馬県及び群馬テレビの放送エリア内にある聖書信仰に立つ福音的なキリスト教会が協力してテレビ（太平洋放送協会制作「ライフ・ライン」）を用いて、群馬県及び群馬テレビの放送エリア内の伝道を推進することを目的とする。”と、群馬県「ライフ・ライン」テレビ伝道協力会の規則にあります。その目的を果たすために、現在、40の協力教会・小隊、そして、8つのスポンサー（企業、病院、施設）が与えられています。

しかし、今まで放送のために祈り、献げてくださっている兄弟姉妹もだんだんと高齢化している現状があります。そのため、新たに支援者として加わってくださる兄弟姉妹が起こされていくことは大きな課題です。

2023年度は3年ぶりに「視聴者のつどい」を実施予定です。それと共に、久しぶりに「支援者のつどい」を来春に開催したいと準備を始めています。それによって、新たな支援者が加えられるように願っています。



総会の様子



群馬県「ライフ・ライン」テレビ伝道協力会
 実行委員長 **木暮達也**



実行委員会の様子

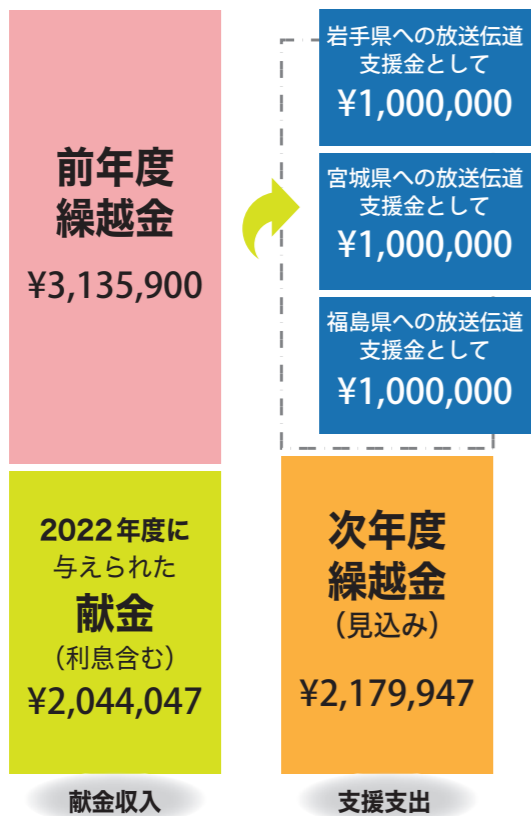
群馬ライフ・ラインの恵まれていることの一つは、番組に出演しておられる飛田紀代美アナウンサーが群馬におられることです。そして、実行委員会にも加わってくださり、飛田アナウンサーによる教会訪問で、新たに番組に興味を持ってくださる方が掘り起こされています。まさに群馬ライフ・ラインの支援の輪を広げる飛び道具(!?)です。

また、群馬からの番組出演者がおられることによって、やはり番組視聴への盛り上がりがありますので、続いて群馬からの出演者が与えられるようにとも願っています。

思いもかけないコロナ禍の中を潜りながら、確かに各教会も群馬ライフ・ラインの会計状況も厳しくなりました。しかし、礼拝に集まれないという危機的状況の中で、かえって放送伝道は大切な福音伝道のツールであることを再確認できたのではないのでしょうか。それは、群馬に限らないことと思います。

小さな歩みではありますが、2023年度も協力教会・小隊、スポンサーの皆さんと、祈りと思いを一つにして、手を携えて前進していきたいと願っています。

災害地域(被災地)放送継続支援献金のご報告とお願い



日本全国、多くの皆様のご支援により、今日も災害地域(被災地)で福音が届けられています。皆様による尊いお祈りとご献金を心より感謝申し上げます。

◆2022年度の感謝とご報告
2022年度は2,044,047円(2023年2月10日時点)の献金が与えられ、岩手県、宮城県、福島県へ、それぞれ100万円ずつ支援金をお届けすることができました。次年度への繰越金は2,179,947円の見込みとなります。

◆2023年度 献金のお願い
2023年度も岩手県、宮城県、福島県の放送継続のために、それぞれ100万円ずつ、合計300万円の支援をさせていただきたいと願っています。また、前述の3県以外の地域で災害が発生した場合、速やかに支援を行い、全国各地の放送伝道の灯が消えることのないよう備えさせていただきたいと願っています。

2023年度も災害地域(被災地)のために祈り、お献げください。

必要額 300万円

- ・岩手世の光協力会 …………… 100万円
- ・「世の光」宮城放送伝道協力会 …… 100万円
- ・福島県放送伝道を支える会 …… 100万円

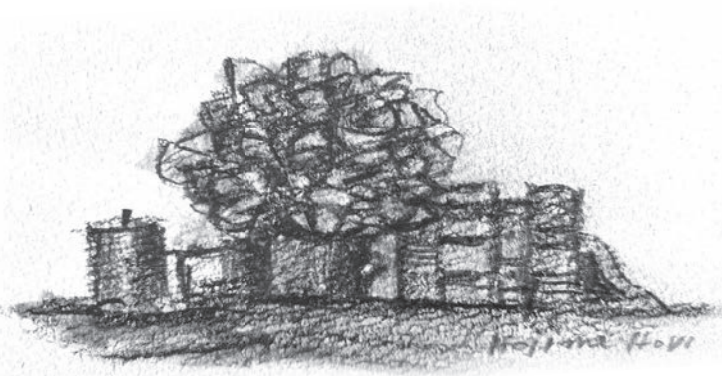
皆様からお預かりしたご献金は、東日本大震災の被災地を含む、災害により支援を必要としている各地協力会・支える会の放送継続のために全額を用いさせていただきます。



愛を注いでくれた人、慰めを与えてくれた人、共に喜んだり悲しんでくれた人たちの言葉や行為を思い起こしてみよう。

これは日常の不平や不満のため、いつしか閉じてしまっている記憶の部屋の扉を開けてみるような心の作業です。

すると次第に肯定感のともなった感情や思考の地平が開かれてきます。また神が愛のお方であることも実感的に分かってきます。



イラスト・文/堀 肇

番組への お便り

福音番組に寄せられたお便りを紹介します。番組を通して、キリストのいのちが多くの人のたましいに届いています。

ラジオ「世の光」

私はキリスト教徒ではありませんが、毎週楽しみに拝聴しています。聴き始めて4年目になります。今年、大きな病気をし入院しました。放送で入院されている方のお便りや聖書のお教えをお聴きし、今まで自分で気づいていなかった至らない点がたくさん見つかりました。今後もこの放送で学んでいきたいと思えます。(石川県 匿名希望)

「ライフ・ライン」を拝見した後、「世の光いきいきタイム」の拝聴がルーティンになっております。さわやかな声から始まるオープニングですっきり目が覚め、先生方のメッセージなどで新しい週の元気の素になっております。(北海道 匿名希望)

暗いニュースが多い今日この頃。久しぶりにバイブルを読み返してみたくなりました。以前持っていた文庫本サイズの新約聖書、何度かの引っ越しで行方不明…プレゼントのお知らせに早速応募します。(熊本県 匿名希望)

心が落ち着けるお話でした。イエス様のお話を聞く機会があまりないので、心にジーンと響きました。毎回楽しみです。(神奈川県 Nさん)

すがすがしい朝になりました。(高知県 Iさん)

いつも早番のとき車内で聞いています。仕事前に神様のことばで力をいただいております。(岩手県 Kさん)

高齢になり出掛けることは少なくなりましたが、午後の静まった時、ひとり放送を聴かせていただいています。(山口県 Yさん)

テレビ「ライフ・ライン」

職場の先輩に教えてもらい、毎週楽しみに「ライフ・ライン」を見ています!(兵庫県 Kさん)

早いものでもう雪が降り始めました。寒さが苦手な私は腰痛もあり、雪片づけは何か嫌だなあと思っていた矢先、TV「ライフ・ライン」を見て心が暖かくなりました。(青森県 Kさん)

時々拝見しています。日曜早朝の放送なので、ゆったりと見ることが出来ます! おかげさまで朝から気分が良いです。(群馬県 Aさん)

たまたま、初めてこちらの番組を拝見しました。BGMに大好きな賛美歌が流れていたこと、ゲストのお話しぶりに引き込まれて、楽しく拝見しました。朝にふさわしい清々しく温かい番組で、聖日礼拝に参加したような気分になり、来週も見たいと思いました。(大阪府 Tさん)

いつもより少しだけ早起きして、丁寧にコーヒーを淹れて番組を見ています。心に響く言葉と部屋中に広がるコーヒーの香りに癒されます。(北海道 Yさん)

毎回、家族と見ています。苦しい時も神様がともにいてくれると思います。教会から足が遠ざかっていますが…でも、こうして聖書の話が聴けることに感謝しています。(三重県 Yさん)

私は3人の子どもを育てる専業主婦です。忙しい日々を送っています。そんな中でも朝の静けさを感じながら聖書を読み、祈る時間は私の癒しのひと時です。(静岡県 Mさん)

番組への反響数集計

2022/12~2023/1月放送分(電話・メール等も含みます)

リスナー・視聴者の方が番組にお便りを下さることで、聖書を読み始め、教会に足を運ぶ大きなきっかけとなります。番組に多くの反響が寄せられるように、ぜひ、お祈りください。

	世の光	ライフ・ライン
お便りの件数	636通	917通
「初めてお便りします」	42通	119通
「聖書通信講座を申し込みます」	11通	18通
「教会を紹介してください」	1通	2通

※「世の光」は「世の光」と「世の光いきいきタイム」を合計した数となります。

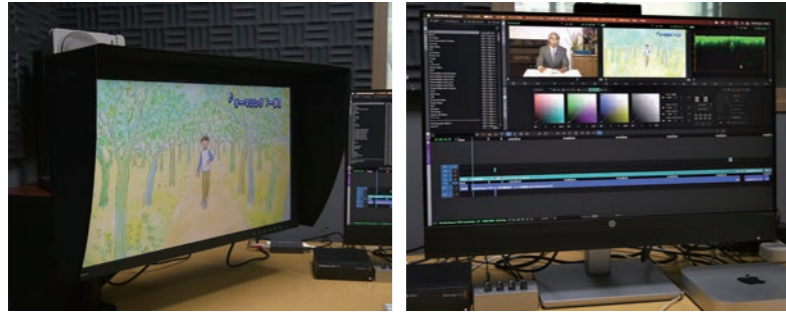
与えられた特別献金についての報告

PBA 創立 70周年(2021年)のときに与えられた特別献金を用いて、老朽化した機材の更新をさせていただきました。心からの感謝とともに報告いたします。

▼「ライフ・ライン」やその他動画制作のために、映像編集向けのハイスペックなパソコンを2台



▼テレビ番組や写真の編集、デザインにも適した業務用映像モニターを1台、その他 PCモニター



▼テレビの収録やオンライン集会などの配信のために、一眼レフカメラを2台



皆様からお献げいただきました尊い献金に感謝しつつ、私たちは、よりよい福音放送のために、新しい撮影・編集システムを大事に用いてまいります。



PBA パートナーの広場

PBA とパートナーの皆様、パートナーの方士の交流の場です。

パートナー係から

春本番、季節の移り変わりを感じるこの頃です。生活形態も少しずつ変化を見せる中ですが、いかがお過ごしでしょうか。

受難週、イースターを迎え、教会も少し元気になってきたでしょうか。マスクを外した自分を見られたくない方もあるようですが、ありのままの私たちが極みまで愛してくださる神様を心に置いて、このお方をお伝えするために、ご協力をお願いしたいと改めて思います。

皆様の神様の見守りをお祈りいたしつつ。



「PBAパートナーの広場」についてのお問い合わせはこちらまで
Tel.03-3295-4922 (PBA パートナー係)

ご献金の際に、払込取扱票等にコメントを添えてくださる方がいらっしゃり、スタッフはとても励まされています。いくつか紹介させていただきます。

- ・地域の方々のお証しを知って、大変恵まれています。感謝！
- ・大切なメッセージをいつもありがとうございます。
- ・主のくすしき御業が豊かにありますように。
- ・感謝。放送が続きますように祈っています。
- ・スタッフの皆様の集合写真を拝見し、PBA がもっと身近に感じられるようになりました。お働きのためにお祈りさせていただきます。
- ・主からの良き知恵が与えられるようお祈りします。
- ・今年もたくさんの方々が放送を聴くことができますように。
- ・いつも喜んで拝見しています。
- ・「でんわ世の光」にて大きな恵みを頂いています。
- ・尊い放送伝道のお働き、心から感謝しています。
- ・放送が魂の収穫のためになお用いられるように祈り、主に期待していきます。

ベテルフォト印刷株式会社
 〒114-0002 東京都北区王子2-4-9
 Tel.03-3914-8805 Fax.03-3914-8807
 E-mail: bethel@helen.ocn.ne.jp

花と緑の総合プランナー
宿サニベルグリーンハウス
 代表取締役 間室照雄 (川越のみみ教会員)
 〒355-0117 埼玉県比企郡吉見町谷口 205
 TEL (0493)54-0566 FAX (0493)54-1580

直売店 **ガーデンセンターサニベル**

ホッとひと息 **めぐみの声** 2023年 4月号

田村治郎牧師 飛田紀代美アナ

4月号では人気コーナー「牧子の散歩道」が装いも新たにリニューアル！山梨県北斗市に農業移住した佐藤牧子スタッフと電話でつないで、自然栽培「りとりと畑」から季節の恵みをレポートしてもらいます。ライブ感たっぷりの新コーナーをどうぞお楽しみに。また、たむじーこと田村治郎牧師には、フィリピンの旅の報告と共に、イースター・バイブル・メッセージを語っていただきます。いのち溢れる復活の春の「ワクワク」を、さあ、あなたも一緒に！

■購読は無料です。ぜひお申し込みください！

- ・視覚障害者、聴眼者、「どなたでも」お申し込みいただけます。
- ・お申し込みいただいた方に番組CDをお届けいたします。(返却の必要はありません。)
- ・年会費・送料はかかりません。無料でお楽しみいただけます。
- ・番組は隔月(偶数月)に発行します。
- ・番組のインターネット配信も予定しています。

番組は、教会や皆さまからの放送伝道への献金によって作られています。これからもご支援をよろしく願っています。

お申し込み・お問い合わせ
 m-koe@pba-net.com Tel. 03-3295-4921
 番組「めぐみの声」係

朝一番のビタミン
RADIO 世の光

心にやすらぎと希望を！
TV ライフライン

「世の光」

[岩手]	IBCラジオ	(月)~(土)	5:15am
[山形]	YBCラジオ	(月)~(金)	5:05am
[福井]	FBCラジオ	(月)~(金)	6:40am
	"	(土)	5:45am
[中京広域]	東海ラジオ	(月)~(土)	5:40am
[岐阜]	ぎふチャンラジオ	(月)~(土)	6:10am
[鳥取・島根]	エフエム山陰	(月)~(金)	6:15am
[広島]	RCCラジオ	(月)~(土)	5:05am
[山口]	KRYラジオ	(月)~(土)	5:20am
[徳島]	四国放送ラジオ	(月)~(金)	5:15am
	"	(土)	6:00am
[宮崎]	MRTラジオ	(月)~(土)	5:10am

「世の光いきいきタイム」

[北海道]	HBCラジオ	(日)	6:20am
[宮城]	TBCラジオ	(土)	5:10am
[茨城]	LuckyFM茨城放送	(日)	7:10am
[栃木]	CRT栃木放送	(日)	6:15am
[関東広域]	文化放送	(日)	5:35am
[富山]	KNBラジオ	(日)	7:00am
[長野]	SBCラジオ	(日)	7:10am
[石川]	MROラジオ	(日)	6:45am
[中京広域]	東海ラジオ	(日)	26:00(=月)2:00am
[愛媛]	南海放送ラジオ	(日)	7:05am
[徳島]	四国放送ラジオ	(日)	6:45am
[熊本]	RKKラジオ	(日)	5:45am
[長崎・佐賀・福岡]	NBCラジオ	(日)	6:40am
[沖縄]	ROKラジオ沖縄	(土)	6:45am

[北海道]	HBCテレビ	(日)	4:45am
[青森]	ATV青森テレビ	(土)	5:00am
[福島]	FTV福島テレビ	(日)	5:30am
[群馬]	群馬テレビ	(日)	7:00am
[埼玉]	テレ玉	(土)	8:00am
[千葉]	チバテレ	(土)	7:00am
[神奈川]	tvk	(日)	8:30am
[新潟]	BSNテレビ	(土)	5:15am
[静岡]	Daiichi-TV	(土)	5:00am
[滋賀]	BBCびわ湖放送	(土)	8:00am
[京都]	KBS京都TV	(土)	6:30am
[兵庫・大阪]	サンテレビ	(日)	7:00am
[沖縄]	OTV沖縄テレビ	(土)	5:30am

radio-yonohikari.com



tv-lifeline.com



でんわ世の光 いつでもどこでも聞ける
3分間日替わりメッセージ

札幌	011-299-5870	新潟	025-272-3592
岩手	019-653-4040	福井	0776-33-5943
山形	023-642-3458	名古屋	052-763-4090
水戸	029-273-9494	大阪	06-6467-4032
土浦	029-874-5577	広島	082-253-7320
石岡	0299-22-4891	山口	083-927-6870
宇都宮	028-658-9919	徳島	088-631-8123
東京	03-3291-9061	那覇	098-932-0605 (休止中)

4/1発売!

以下の地域は、4月1日(土)放送より
放送時間に変更があります。

- ・Daiichi-TV あさ 4:30から
- ・BSNテレビ あさ 5:00から

バイブルメッセージ集

いのち輝かせて

大好評の「世の光」「ライフ・ライン」バイブル
メッセージ集。待望の新刊です。プレゼント
や冠婚葬祭の引き出物などにも最適です。
ぜひご利用ください!

300円+税

■ご購入・お問い合わせ

いのちのことば社 Tel.03-5341-6911 www.wlpm.or.jp



福音コンテンツ満載のWEBサイト



豊富なコンテンツ
誰でも簡単に
安心して使える

MURASAKI SPORTS | RIDE LIFE

ENJOY! RIDE LIFE

ENJOY! ACTION SPORTS

〒110-0005 東京都台東区上野7-14-5
TEL 03-5806-1155 FAX 03-3842-3424

共に放送伝道をお支えください。

献金はこちらからお願います。

- ゆうちょ銀行 振替口座 00190-0-17121 一般財団法人 太平洋放送協会
 - ゆうちょ銀行 〇一八 (読み ゼロイチハチ) (店番018) 普通預金 2249841 一般財団法人 太平洋放送協会
 - みずほ銀行 九段支店 (店番532) 普通預金 1618687 一般財団法人 太平洋放送協会
 - WEB 献金 (Paypal、クレジットカード) www.pba-net.com/partner
- ※お問い合わせ・振り込みのご連絡は、PBAパートナー係(Tel.03-3295-4921)まで

PBA On-Air!

No.36 2023.4-5

2023年4月1日発行(隔月発行)

編集・発行 一般財団法人 太平洋放送協会 (PBA) 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-1 OCCビル
Tel. 03(3295)4921 Fax. 03(3233)2650 www.pba-net.com mail@pba-net.com
聖書本文は、原則として『聖書 新改訳2017』(©新日本聖書刊行会)を使用しています。